

あの敗北から
三カ月が経った

忌々しい小鬼共に
施された弱体化の
奴隷術式のせいだ

竜や魔人など
高位のモンスターと
渡り合っていたのに

だがそれ以上に
苦痛なのは

冒険者協会でも
解呪出来なかった…

私はS級冒険者の
資格を失い

はああッ!!

最低ランクのDから
死に物狂いでBランク
まで這い上がった…

今では街道や森に
現れる雑魚にすら
苦戦する始末…

強制発情型
雌奴隷術式

幾重にも適当な
呪術式を乱雑に
組んだそれは

複雑に絡まりあった
縄紐のように解く事
が叶わず…

性器及び魔物の
フェロモンに
反応し

解呪には本来
数年を要するが
椿は身体強化の
術式で無理やり抑え
込んでいた

対象を即座に
無力化し
自分たちに
傳かせてしまう

だが性器から発する
臭いから芽生えた
椿「自身」の僅かな
雌の性欲から…

術式は発現した

この術式を受けた雌は
小鬼達だけで無く
使役する魔獣や果ては
無形生物から触手まで

知性の無い生き物にも
繁殖用の「穴」と認識される
これは低級的小鬼達が
畜産の真似事をするためである

モンスターの数が
減らないのはそういった
事情でもあり

術式によって発情した
雌が繁殖元になる事を
防ぐため

本来であれば

一度呪術式を受けた
冒険者は二度と
復帰する事を
許されず

解説が済むまで
地下に軟禁され
自身の性処理と
性衝動の管理を行う

外を歩かせれば
雌そのものが
発情した魔物の
呼び水になるからだ





